

# NEWS RELEASE



明日の笑顔を共に創る  
実現に向けた4つのビジョン  
健康、地域、環境、人財



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2023年8月3日

## 手のひらから野菜摂取量を推定

### カゴメ「ベジチェック®」の実証実験をセブン-イレブン店舗にて実施

~8月3日(木)より、セブン-イレブンアプリとの連携も開始~

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦 以下当社）は、セブン-イレブンが地域の皆様にとって健康を維持するための拠点となり、価値ある商品やサービスを通じて健康な社会を実現したいとの想いから、カゴメ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：山口 智）の特許技術である『ベジチェック®』を用いた実証実験を、東京都内、神奈川県内、兵庫県内の一部セブン-イレブン 14 店舗（2023年7月末現在）にて開始いたしました。また、実証実験に合わせて8月3日(木)から、神奈川県内の設置店舗を除き、セブン-イレブンアプリとの連携も開始いたします。

当社は、創業50周年を迎える「明日の笑顔を共に創る」という目指す姿を実現するため、「健康」「地域」「環境」「人財」という4つのビジョンを掲げております。今回は、このうちの「健康」に資する取り組みであり、健康な社会を実現したいとの想いから、実証実験に至りました。

セブン-イレブンは今後も、お客様一人一人に合わせた新たな健康体験を提供してまいります。

#### <カゴメ『ベジチェック®』概要>

『ベジチェック®』は、手のひらをセンサーに約30秒押し当てるだけで、簡単に野菜摂取量を推定できる機器です。センサーのLED（発光ダイオード）から照射された光が皮膚に反射し、皮膚のカロテノイド量を測定します。野菜（特に緑黄色野菜）を食べると野菜に含まれるカロテノイドが体内に吸収され、やがて皮膚に蓄積します。様々な深さや角度から得られる反射光を機器が測定し、カゴメ独自のアルゴリズムでカロテノイド量を計算することで、野菜摂取レベル、推定野菜摂取量を表示します。2~4週間前までの食生活状況が反映され、野菜摂取レベルは0~12.0の120段階で表示し、7~8がおよそ350gの野菜摂取量に相当します。

<https://healthcare.kagome.co.jp/service/vege-check> (カゴメ株式会社 HP 参照)

#### ■測定イメージ



#### ■測定前画面（一例）



#### ■測定結果画面（一例）



#### <測定データ連携>

実証実験に合わせ、8月3日(木)より、セブン-イレブンアプリとの連携を開始いたします。『ベジチェック®』タブレットの横に設置したカメラ部分に、セブン-イレブンアプリの会員バーコードをかざしてから『ベジチェック®』で測定していただくことで、後日1日1ポイントを上限にnanacoポイント付与をいたします。

以上